

展覧会情報

この秋以降開催される地図・地理・歴史に関する展覧会・展示会等についてお知らせします。

中央ヨーロッパ地図展

会場：岐阜県図書館・世界分布図センター

電話058-275-5111

会期：9月4日～10月6日

古地図の世界 - 絵図 -

会場：岐阜県図書館・世界分布図センター

電話058-275-5111

会期：2003年2月1日～2月27日

・世界分布図センターでは岐阜県内で館外展示を行っています。

古地図の世界 - 日本図 -

アクティブG(岐阜駅) 9月16日～30日

古地図の世界 - 古地図で見る中山道 - (共催)

岐阜県博物館 10月5日～11月30日

地図で見る都市の変遷

瑞浪市民図書館 11月7日～30日

地図で見る東海自然歩道

郡上八幡総合文化センター 2003年2月4日～18日

異国船の来訪と海図 - 欧米の日本測量探査史 -

会場：横浜開港資料館

電話045-201-2100

会期：7月31日～10月27日

絵図にみる城と城下町

会場：千葉県立総南博物館

電話0470-82-3700

会期：10月11日～12月1日

地図展2002あさひかわ

会場：旭川地場産業振興センター

会期：10月25日～29日

デジタルマップフェア2002

会場：東京都立産業貿易センター

会期：9月26日～27日

《平成14年度第2回見学会(巡検)この秋開催予定》 「浦安の旧海岸地域を歩く(仮称)」

平成14年度第2回目の見学会は、千葉県浦安地区を訪ねます。ベッドタウンであり、一般には東京ディズニーリゾートが有名な浦安ですが、古くから漁師町として栄えました。最近の埋め立てによって市域は約4倍にも拡大。昭和の国造り物語の舞台でもあります。普段訪れない浦安の別の面を見ながら探訪します。

また、平成13年4月1日に開館した「郷土博物館」では、浦安の自然・歴史・文化について参加・体験型の展示を行っています。

開催日：平成14年秋(11～12月予定)

ルート：集合場所も含め検討中

ご案内：伊藤等先生(日本大学)

詳細については現在行事委員会で検討中です。決まり次第、次回のICICニュースやインターネットホームページ上でお知らせします。

右上：浦安市郷土博物館全景

右下：屋外展示施設「浦安のまち」



地図絡み

第15回 長汀／七里長浜

井口悦男(帝京大学講師)

旅の終わり成田到着まえ、機は九十九里浜の海岸線めざし降下し、一度海上に出て旋回し、改めてその正面全体に羽をひろげた弓なりの浜辺を見据えて、着陸態勢に入る。

身のひきしまる一瞬、窓外に展開するこのような風景に接するとき、太平記の「大塔宮熊野落事」の「由良ノ湊ヲ見渡セバノ沖漕グ舟ノ楫ヲタエ」ではじまる七五調の「長汀曲浦ノ旅ノ路」前後の何節かが思い出される。

日本地図上の「長汀」には、九十九里浜はまことにふさわしい。その一方、実際に浜辺に立って「長汀」を感じるのは、太平記のあげる熊野路では、和歌浦近くの「片男波」もあるが、その砂浜は少々短い。前回の久渡寺に近い場所となるが、わたくしには、津軽西側の「七里長浜」が目につく。

本州の北端、津軽半島西側の大半を占める30km近く続く、弓なりの砂浜である。その内側は「屏風山砂丘」と呼ばれ、戦後開発の畑地が広がり、西瓜や野菜の大産地である。中ほど木々に囲まれた砂丘上に高山稲荷が鎮座する。北端は、自衛隊演習地で、十三の集落も近い。結局砂浜は、岩木山の北方鱒ヶ沢を南端として、十三湖出口から少々北まで、小泊崎(権現崎)の線で終わる。

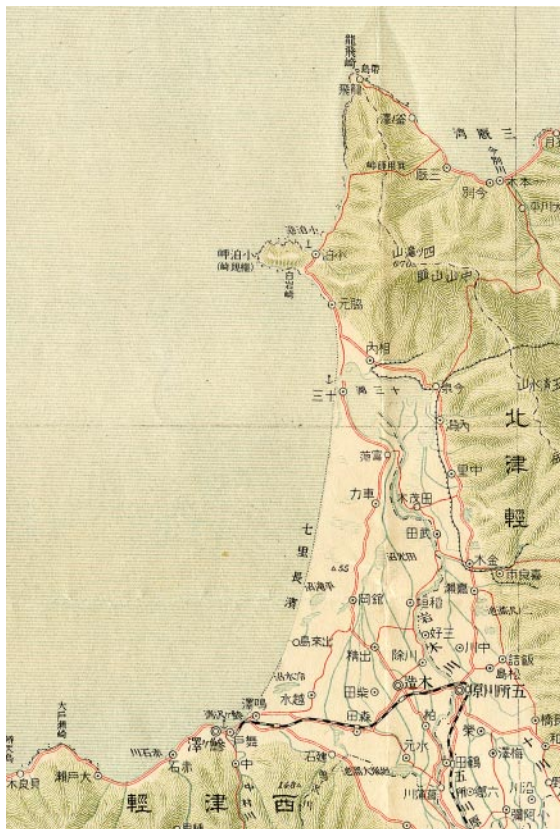
この間まったく集落の見えぬ、一様な波打ち際の続くさまは、日本離れした光景である。冬中、強い北西風がこの浜全体に、真正面から吹きつづけるからである。その上、海岸からすぐ一段高い砂丘崖が続く地形なのも、この浜辺のさびしさに結びつく。

ある夏、鱒ヶ沢寄りで唯一海辺近くの集落出来島から、この海岸を北へ向ってみた。流木が所々打ち上げられただけの荒目の砂浜は、思いのほか歩きづらくかつ単調であった。浜辺に迫る崖が、陸側の視界を一様に押えるからである。歩き疲れ、とある崖にとりつき、貧弱な松

林の砂丘の小道を、くもの巣を払いながら街道に出たが、さほど北上してなかった。亀ヶ岡(館岡)の近くであった。

またあるとき、十三湖の海べりに立ち、岩木川が海に入るうねる流れの帯と、その両側にこれを止めるかに押し寄せる白浪の広い帯との対照に圧倒された。白浪の涯に、小さく岩木山が、やや近く小泊崎が視線をさえぎった。

小泊崎の先端尾崎山の木の間越しに見下ろした七里長浜は、岩木川の流れこむ十三湖を押えるように、延々と岩木山の彼方へ伸びていた。



50万分の1興地図『青森』昭和6版(4色)の一部 約80%縮小
70年前の浜辺は今も変わらない。

ICIC ニュース Vol.7 No.2 通巻 23号

発行年月日：2002年(平成14年)8月31日

編集・発行：財団法人 地図情報センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5

神保町センタービル5階

.03-3262-1486 勳.03-3234-0872

<http://www.soc.nii.ac.jp/icic/>

E-mail icic@mac.com